

学校教育計画

項 目		目 標 及 び 計 画	
1	学習活動 重点1	目標	予測困難で変化の激しい社会に対応できる力を育成するため、生徒が自ら問いを立て、情報を収集・整理・分析し、多様な他者と協働しながら課題解決に取り組む探究的な学びを推進する。これにより、生徒一人ひとりが学ぶ意義を理解し、変化に応じて学び続ける自律的な態度と、思考力・判断力・表現力を伸ばす学習環境の充実を図る。
		計画	① <u>探究のプロセス（課題設定～表現）を意識した授業を実施し、総合的な探究の時間との関連を図り、強化横断的な学びを進め、探究的な学びを取り入れた授業の推進を図る。</u> ②互見授業・教科部会を通して生徒の思考や協働の様子を共有し、授業改善や指導の工夫を協議する。 ③「授業・学習に関するアンケート」を実施し、生徒からの授業評価及び生徒の自己評価によって、 <u>「探究的・協働的な学び」の実現に向けた授業改善</u> を実施する。
2	学校生活 重点2	目標	生徒一人一人の個性の伸長を図りながら、社会の中で自分らしく生きることができるよう、その資質や能力・態度を育成するとともに、自ら目標を設定し、実行する「自己指導能力」を身につけることができるように支援する。
		計画	① <u>社会人として自立していくうえで望ましい生活習慣を定着させ、学習を中心とした規律ある学校生活が確立できるように、規範意識の高揚と自己指導能力の育成を図る。</u> ②生徒一人一人の個性の伸長に努め、学校生活のあらゆる場面で、主体的な取り組みの中から、自己存在感を感受できるように支援し、他者と共感できる人間関係を育成する。 ③教職員・保護者・地域等と連携して生徒を支援する体制を築く。
3	進路支援 重点3	目標	学習習慣の習得および定着を図り生徒の学力の向上を目指す。さらに、キャリア学習を有効に取り入れ、早期に進路目標が設定されるようプログラムを工夫する。これらの相乗効果により、進路実現のための学力向上のスパイラルを実現する。
		計画	①生徒が学習時間を記録していくことで、達成感や成長を実感し、学習意欲を維持・向上させる。 ②各種進路行事の目的と意味づけを明確にし、内容を充実させることで、生徒の進路意識の向上を図る。 ③ <u>生徒自身が主体的に進路を考え、将来の目標に向けて学習に取り組む意欲を高められるよう、全学年で共通理解した進路支援計画に基づき、組織的な支援</u> を行う。 ④目標を持たせて校外模試に取り組むよう事前指導をし、また事後の結果の分析を丁寧に行うことで、生徒の個々に応じた進路指導に生かす。
4	特別活動 重点4	目標	学校ならびに地域社会との連携のもとに、生徒が学校行事や生徒会活動、部活動等に自主的・積極的に取り組み、活気ある楽しい学校づくりを目指す。
		計画	①生徒会役員を中心に主体的に学校行事を運営させ、全校生徒の参加意識を向上させる。 ② <u>部活動への加入を推奨し、加入率の増加および活性化</u> を図る。 ③各クラスや部活動単位での <u>ボランティア活動を奨励し、地域に貢献する学校づくり</u> を推進する。
5	その他 重点5	目標	保護者、地域住民、同窓生との連携を深め、本校が地域に根ざした高等学校として支援されるように教育的、文化的に魅力ある教育活動を実践する学校として整備する。
		計画	①PTA役員相互の意思疎通と組織の活性化を図り、PTA行事への参加を呼びかける。 ②PTA主催の研修会を充実させるとともに、 <u>保護者への案内や地域への情報発信をSNSやデジタルツールを利用</u> して、積極的に行う。